



新しい休憩室に多くの社員が満足している!?

申9号酒田運輸区における間内改良に関する申し入れ団交報告

申10号乗務員休憩室の環境整備に関する申し入れ団交報告

地本は5月20日申9号・申10号団体交渉を行いました。春闘の取り組みアンケートにおいて赤字下において実施された酒田運輸区における間内改良と乗務員職場の環境整備について新潟支社の考えを問いました。

輸送サービススタッフのオフィスにふさわしい環境?

間内改良実施の目的について会社は『変革2027』の実現に向けて輸送サービススタッフのオフィスにふさわしい職場環境を整備することで、『社員の働き甲斐の創出』及び『自らの意欲を伸ばしていくことのできる職場風土』を実現すると回答し、社員の感想として現場管理者を通して変更後の休憩室への賛成の声が多くある認識であることを明らかにしました。

また、自区・他区休憩室を統合したことについて、共用としたことで社員同士垣根のないコミュニケーションが可能となり、情報共有や情報交換ができる環境となったと成果があったと述べました。

組合からはオフィスにふさわしい休憩室ではなく、安全を守るために休憩することができる場として整備することを強く訴えました。赤字下において予算を割いて整備を行ったにも関わらず改善の声が多く届いていることから、取りまとめて要求とすることを主張しました。赤字下であるから仕方がない、ではなく赤字下であるからこそ意味のある設備投資とするために、労働組合の力で環境改善を実現しましょう!

東日本ユニオンに加入して更なる環境整備を実現しよう!